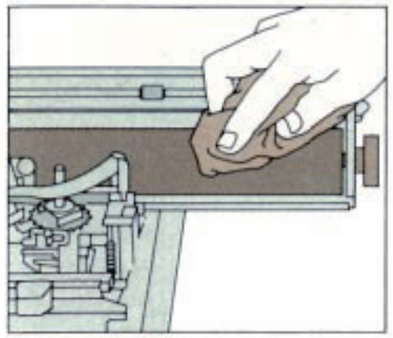
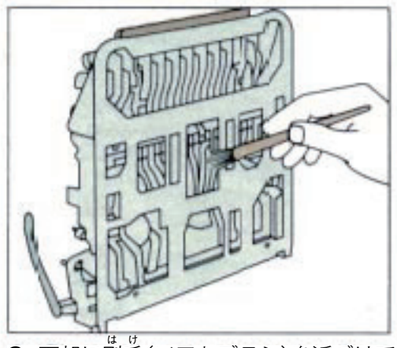
清掃と注油

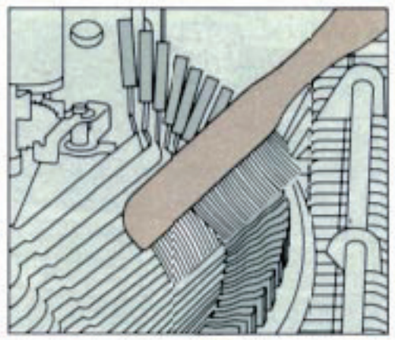
翻訳：ロナルド始澤 (同人サークル **MOZA MOZA**)
Japanese Translation by Ronald SHIZAWA (Dōjin Circle **MOZA MOZA**)



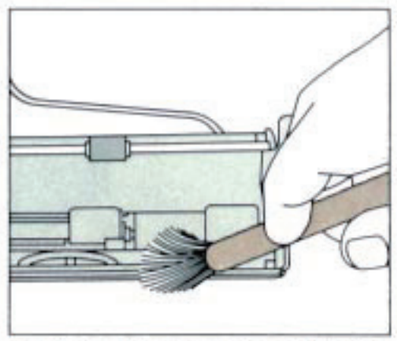
1. プラテンを回転させ、アルコールで湿らせた布でクリーニングをします。



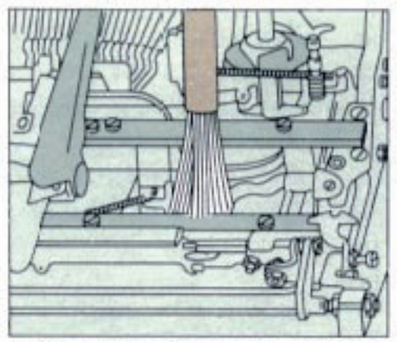
2. 下部に刷毛(ソフトブラシ)を近づけて、すべてのパーツを掃除しましょう。



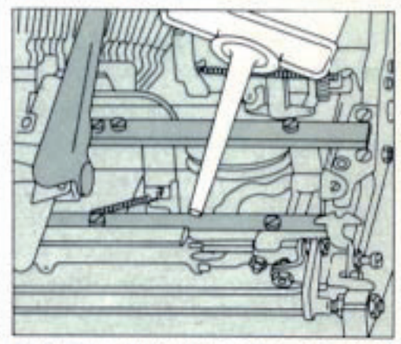
3. 硬めの歯ブラシを使い、タイプ・バーのほこりを取ります。



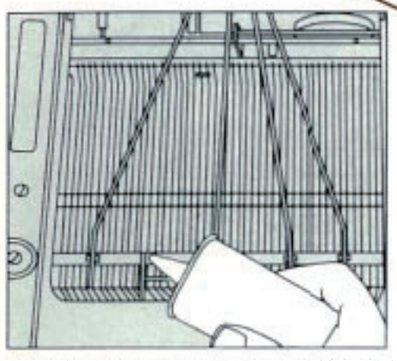
4. キャリッジを刷毛で入念に掃除しましょう。



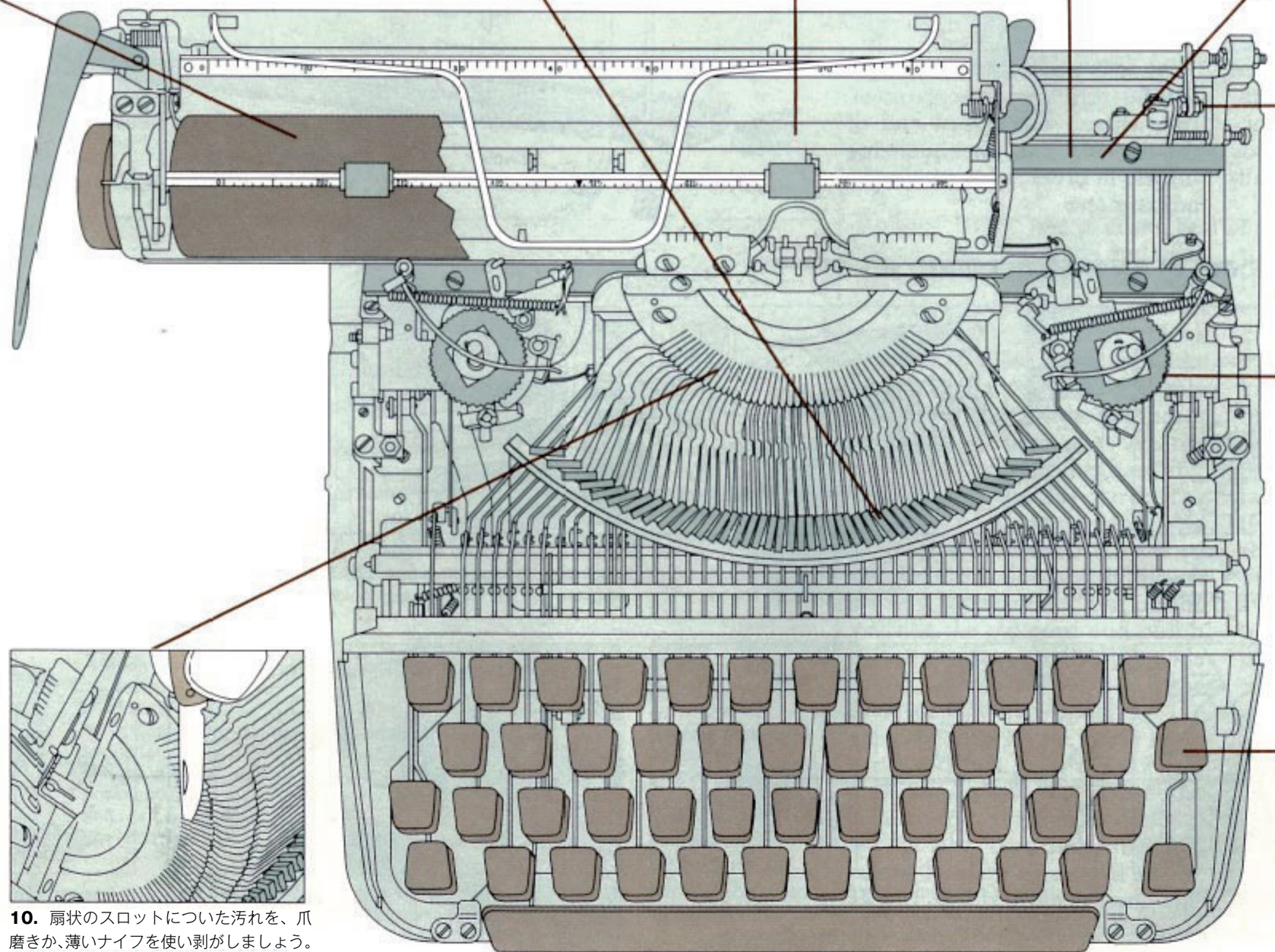
5. キャリッジを両サイドに動かし、可道路に沿ってブラシをかけます。

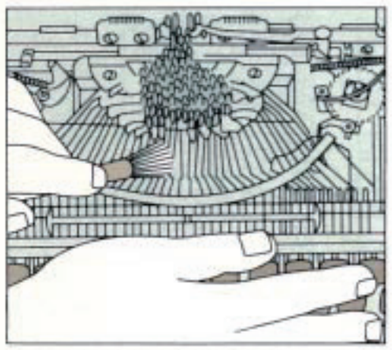


5. 少量の薄いオイルをキャリッジの両端に塗り、キャリッジを作動させましょう。

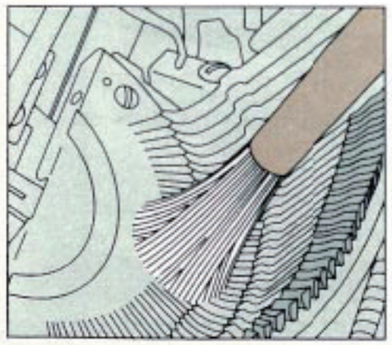


13. 全てのナットと下部にある接合部全てに潤滑油を点しましょう。



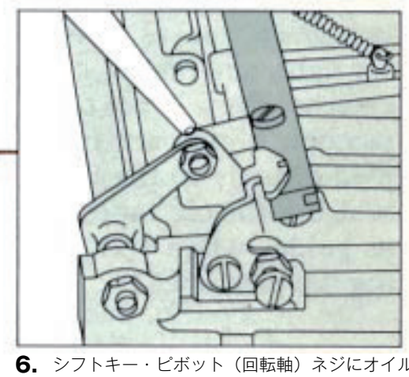


12. ひとまとめにキーを押し下げて、タイプバーの下部の清掃をしましょう。

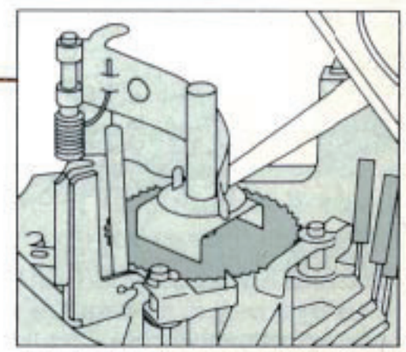


11. ステップ 10 で出た汚れカスをハケを使ってふき取ります。

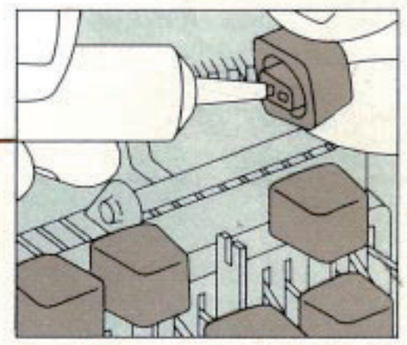
10. 扇状のスロットについた汚れを、爪磨きか､薄いナイフを使い剥がしましょう。



6. シフトキー・ピボット（回転軸）ネジにオイルを点し動作させる（ポータブルタイプに多数存在）



7. リボン反転アームと機械の連携部に潤滑剤を点します



8. ゆるくなったキートップに接着剤を塗り、付け直します。